

## 2025 年 7 月のブルーベリー農園その 1

6 月末に梅雨が明けてとても暑い毎日がつづいている。東広島市豊栄町のブルーベリー農園も毎日 30 度以上の暑さなので体調管理が慎重になる。農作業の時間を短く

する。キンキンに冷やした保冷剤を首に巻いて作業する。昼寝をして一番熱い時間を避けるなどなどして農作業を続けている。でも生き物はブルーベリーも含めてとても元気。ブルーベリー畑の草刈りがすんで一山超えたので早生のブルーベリーの摘み取りと安芸の郷への納品を続けている。

7 月 1 日（水） ブルーベリー畑の中は草が茂っているので草を刈る作業が続いている



7 月 3 日（木） 午後軒先で一休みしていると花壇のグラジオラスの花穂にトンボ（名前知らず）がとまっているのでデジカメを望遠にして撮影



ブルーベリー畑のブッシュの中にジョロウグモらしき蜘蛛が元気に巣をかけている



7 月 4 日（金） ブルーベリー畑ののり面に居ついて大きくなったネムノキに花がたくさん咲いた



友人 2 人がブルーベリーの摘み取りで援農。午後の休憩で取れたてのブルーベリージュースを頂く



首に巻く保冷剤は使った後によく乾燥させてから冷



凍庫に入れる。摘み取ったブルーベリーを安芸の郷の事業所さくらに納品した。10キロを超えていた



7月6日（日） 早生のブルーベリーを栽培しているエリアは防鳥ネットを設置しているので草を刈る下ごしらえでネットの裾をあげてから草刈り機を使う



別のブルーベリー畑で草刈りが終わったので防草シートを敷く作業を始める



里山東側のブルーベリー園の草刈りは今年初めてのエリア。笹が多い



昨日は蕾だったヤブカンゾウが今日は開花



里道沿いに植えているヒマワリがコスモスに続いて開花



2025年7月8日  
社会福祉法人安芸の郷  
理事長 遊川和良

《2025年7月8日の「新・ヒロシマの心を世界に」のブログに掲載したものに写真を加えて編集しなおしています》